

立憲主義とジェンダー

なぜ、いま憲法が大切な

いま、日本は戦後最大の転換期を迎えています。講演では、立憲主義の歴史と女性の歴史、女性にとってなぜ、現行憲法を『守る』ことが大切かについて論じます。

民主主義と平和主義、そして立憲主義という普段なじみのない概念を、女性の経験を通してみなさんと理解し合うことが目的です。

講師 岡野 八代(おかの やよ)

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授。京都96条の会代表。

著者に「フェミニズムの政治学——ケアの倫理をグローバルな社会へ——」

(みすず書房、2012年)、

『憲法のポリティカー——哲学者と政治学者の対話』(白澤社、2014年)、

『戦争に抗する——ケアの倫理と平和の構想』(岩波書店、2015年)など

2016年6月6日 月

13:30-15:00 星が丘キャンパス1号館 15B教室

2016年6月7日 火

9:30-11:00 長久手キャンパス7号棟 732教室

◆問い合わせ◆

愛知淑徳大学ジェンダー・女性学研究所長久手キャンパス 8号棟4階

Tel: 0561-62-4111 内線2498 E-Mail: igws@asu.aasa.ac.jp

<http://www.aasa.ac.jp/institution/igws/index.html>

◆ポスター制作◆ 愛知淑徳大学メディアプロデュース学部4年加藤美佳

入場無料